



市報

よび

2011(平成23)年
3.1
No.130



いざ、梵天奉納！

豪雪の影響で、2月12日に予定していた雪まつりが中止となった金沢地区。同月18日の『金澤八幡宮ぼんでん』では、春への思いをこめて、若衆たちが希望に満ち溢れた表情で参道をかけあがりました。(関連写真9ページ)

主な内容

- 地域づくり計画…2～5
- 雪まつり…6～9
- 栄光ほか…10
- 行政情報便(市からのお知らせ)…11～13
- 地域の話題・ニュース東西南北…14～15
- えがおの交差点…16～17
- 情報・いどばたプラザ…18～20
- 読者の声…22
- 巧(ちぎり絵師)…23



自身の体験談や取り組み事例を基に地域おこしについて語った山内貴範さん

2月12日、まちづくり講演会と地域づくり協議会の活動報告会が、平鹿生涯学習センター講堂で開催されました。

まちづくり講演会では、羽後町の美少女イラスト入り『あきたこまち』の仕掛け人で知られる山内貴範さんが、「人材育成が地域を拓く」と題し講演。山内さんは、地域おこしには①好きなことや興味のあることをやる、②地域に埋もれている資源に気付き、③古いものと新しいものを融合させる、④地域の人材を育成する、の4つの要素が欠かせないと話し、自身が発案した羽後町の『かがり美少女イラストコンテスト』の取り組みなどを紹介しました。

また、地域おこしには企画者の熱意と5年、10年先を見据えた持続性のあるコンセプトが重要であり、官

地域資源の掘り起こしと連携強化を

まちづくり講演会&地域づくり協議会活動報告会

民一体となって地域の資源や人材を活かす努力が必要とした上で、「この地域には優れた文化や資源が数多く埋もれている。それを発掘して発信していく努力を続けていきたいと思います」と熱く語りました。

活動報告会では、各協議会の会長が1年間の活動内容や新しい『地域づくり計画』の概要などを報告。報告を聞いた五十嵐市長は「各協議会が地域資源の掘り起こしを意識して話し合われてきたことがうかがえ、山内さんの話にも通じるもので心強く感じた。今後ともこうした情報交換の場を大切に、他の地域に学ぶことにも時間と情熱を費やしていきたい」と感想を述べました。

その後、フロアの参加者からの質問や意見にステージ上の市長や各会長が答える形で意見交換が行われ、事業採択に際しての優先順位の決め方や、隣接する地域同士あるいは似たような事業や共通する課題を持つ地域間の連携などについて議論。例えば、りんごなどのように複数の地域に共通する特産品やグリーンツーリズムなどで地域同士の連携が図れるのでは、などの提案が出され、今後のまちづくりに参考となる意見が交わされていました。

『地域づくり計画』を育てるのは地域の皆さんです

今回、提案された『地域づくり計画』は、それぞれの特色が十分にあっていて、いずれも地域資源の掘り起こしに取り組みんでいただけということが感じられました。

今度は、地域づくり協議会が練り上げたこの計画を地域の皆さんが育てていく番です。地域づくり計画を、絵に描いた餅に終わらせないためには、この計画に沿って行われる取り組みに、どれだけ

地域の皆さんが関わりを持ってることがカギを握ります。

ぜひ、たくさんの方から地域の取り組みにご参加いただき、そこで感じたことを協議会や地域局に伝えていただき、より多くの住民参加のもとで、おらほの地域から横手市を元気にしていただけることを期待しています。

横手市長 五十嵐 忠悦

地域づくり協議会は、「地域のことはそこに住む人たちが一番よくわかっている」という考えのもと、地域の伝統や資源、あるいは課題などを地域に住む方々の目で見つめ直し、特色ある地域づくりを自分たちの発想で提案していただくよう設けたものです。

この協議会の主な役割は、市さまざまな計画や施策について意見や提案をいただき、市政に反映すること、自らの地域づくりについて協議し、事業を立案することの2点です。協議会が立案した事業案は、市議会への提案、承認を経て、市の事業として実現される。

地域づくり協議会は、「何をやるかは自分たちで決める」ということが大前提です。お住まいの協議会でのような話し合いが持たれていくかを知るためには、ぜひ協議会の傍聴(※)に足をお運びください。

地域づくり協議会委員の構成	
委員総数	126人
協議会別委員数	
・地区協議代表委員	36人
・協議会別委員	18人
・地域団体代表委員	37人
・横手	18人
・識見を有する委員	34人
・平鹿	18人
・公募による委員	19人
・大森	15人
・山内	15人
・増田	15人
・雄物川	18人
・十文字	15人
・大雄	12人

※協議会はだれでも傍聴できます。協議会の日程は市のホームページをご覧ください。地域局地域振興課までお問い合わせください。



芝桜フェスタ (大森)

たいゆう緑花園 (大雄)

大屋梅の里 (横手)

三又ワラビ園 (山内)

平成23年度からの『地域づくり計画』

温故創新&地域連携

新たな『まちづくり』の取り組みが始まります

『地域づくり協議会』の話し合いをもとに、今後3年間の各地域の『地域づくり計画』が決められました。地域にある資源や特徴を見つめ直して地域の元気につなげようとする『温故創新』の地域づくり計画と、地域連携による新たな『まちづくり』の取り組みが平成23年度からスタートします。

地域づくり協議会活動報告 vol.5

地域づくり協議会活動報告会(2月12日/平鹿生涯学習センター)



ご利益ウォークラリー (雄物川)

平鹿産地産地消費食 (平鹿)

オカメ桜植樹 (十文字)

民俗芸能フェスティバル (増田)

新しい『地域づくり計画』の概要

『おらほの地域』の目標や取り組みをご紹介します。

各地域づくり協議会のみなさんが、この1年間の話し合いで今後3年間の『地域づくり計画』を作り上げました。その基本目標や取り組みとして、主な活動内容をご紹介します。



『地域づくり計画』とは…

地域づくり計画は、地域の活性化や住民主体のまちづくりを進めるため、話し合いによってつくられた計画です。地域の特性を生かした活性化事業などを盛り込み、3カ年ごとに作られます。現在の計画は、平成20年度から22年度までの計画で、地域づくり協議会では平成23年度から25年度までの計画を策定しました。地域づくり計画に基づいたさまざまな事業は、『元気の出る地域づくり事業』として実施されることとなり、市ではそのために年間2億円の予算を提案します。※『具体的な取り組み』の金額は、地域づくり協議会が企画、立案した事業経費の概算予算です。

大森地域づくり協議会



伊藤英幸会長

「人、心、ふれあう郷土おおもりの基本方針に、豊かな自然や歴史文化遺産を活かしつつ、市民一人ひとりが生き生きと暮らせるまちづくりを目指します。みんなが賑わうまちづくり、交流の輪が広がるまちづくり、市民活動が盛んなまちづくり、歴史・文化の薫るまちづくり、安全安心住みよいまちづくりの5つの基本目標を設定しました。

- ① スポレク祭の復活(100万円)
② 地域おこし支援事業(50万円) 集落行事の活性化を図るイベント等への補助
③ 歴史散策コースの整備(10万円)
④ 都市農村交流の推進(170万円)
⑤ げんき大使の委嘱(20万円)

大雄地域づくり協議会



藤谷久一会長

基本方針「みんなでつくろう めくもりのふるさと 住みよい大雄」
① 少子高齢化社会での地域コミュニティの再構築、② だれもが安心して暮らすことができる社会の構築、③ 美しい地域づくりと地域の一体感を高めるイベントの支援、④ 地区会議との連携を密にして、地域課題解決に向けて市民が主体的に取り組む活動の支援、の4つを目標に取り組みます。

- ① 大雄サマーフェスティバル支援(200万円)
② 東京大雄会との交流(22万円)
③ 大雄運動公園のリニューアル(599万円)
④ 生活道路の改良・舗装(670万円)
⑤ たいゆう緑花園の支援(100万円)
⑥ 講演会、各種講座の開催(60万円)

雄物川地域づくり協議会



小西保明会長

自然や歴史資源、ご利益通りなどを活かした賑わいづくり事業を実施し、自然と歴史の薫るまちづくり事業を幅広く展開します。中央公園、木戸五郎兵衛村、河川公園などの地域資源をさらに整備し、地域イベントの継続開催、スポーツ活動支援、教育子育て活動事業を実施します。地区会議との連携を密にし、賑わいのある地域づくりを推進します。

- ① 自然と歴史事業(1,329万円) 沼の柵、河川公園、中央公園・民家苑、いこいの森、金峰山などの整備や自然保護
② 農・商の振興事業(510万円)
③ スポーツの振興・子どもの教育事業(212万円)
④ 安全・安心対策事業(489万円)

十文字地域づくり協議会



羽川與助会長

基本目標「くらしやすさNo.1 人と恵みが交わる十文字」
地域の特徴に、① 交通の利便性や商店・医療機関の多さなど際だった生活環境の良さ、② 自然と特産物の豊かさがあります。これを十文字固有の地域資源とともに次世代に引き継ぐため、『十文字大好き！ふれあい事業』『未来につなぐまち創り事業』『地区会議支援事業』の3つの事業に取り組みます。

- ① あきた十文字映画祭支援事業(150万円)
② 西原児童公園遊具設置事業(100万円)
③ 花のまちづくり事業(70万円) 地域の景観美化推進のための花苗支給
④ 十文字文化センター改修事業(340万円)
⑤ 十文字ふるさとカレンダー作成事業(66万円)

平鹿地域づくり協議会



菅原正志会長

基本方針「オラしぎだ〜おざってたんシエひらかまち」
基本目標として、元気の出る地域づくり① ええどごだどお(快適)② おもしろどお(爽快)③ マメだどお(達者)④ うめどお(美味)⑤ かしえぐどお(勤労)と地区会議の支援を掲げ、「地域資源=あるものさがし」を活かした事業を行い、地域に根ざした情報を発信して、地域価値の幅広い浸透を図ります。

- ① 地域情報発信事業(90万円) かわら版の発行や市民カレンダー作成など
② 浅舞絞り保存伝承事業(57万円)
③ 雑穀による食と農からの地域づくり事業(50万円)
④ イルミネーション事業(400万円)
⑤ 平鹿地産地消給食事業(54万円)

横手地域づくり協議会



松井敏博会長

地域理念「みんなでつくろう 地域の輪 人にやさしい 住み続けたい横手」
地域理念の実現に向けて「地域の歴史・文化・自然を伝え魅力あるまちづくり」「みんなが集いささえあい人を大切にするまちづくり」「地域の特性を活かしつながらあい活力ある元気なまちづくり」の3つを地域目標に掲げてまちづくりに取り組みます。

- ① YOKOTE音フェスティバル事業(50万円)
② 市民グラウンド・ゴルフ大会の開催(50万円)
③ 『四季の市』開設継続事業(40万円)
④ 梅の里『江津の庭梅』等再生事業(25万円)
⑤ 横手EM推進会『荒沼・七日市沼浄化作戦』事業(30万円)

山内地域づくり協議会



伊藤茂光会長

豊かな自然資源を活用し、横手市の東の玄関口として、山内に行けば和み元気になるという「華やかで自然に癒される地域」を目指します。山々や豊富な水、山菜、県内一の大杉、ダム、温泉、川、駅、道の駅など地域特有の自然や歴史・観光資源を活用した地域づくりを行い、交流人口の増加と地域の存在感を高めます。

- ① 芝桜園管理育成事業(458万円)
② ワラビ生産拡大事業(10万円)
③ 加工品開発支援事業(38万円)
④ 御嶽山周辺整備事業(165万円)
⑤ ほのぼの山内案内人発掘事業(10万円)
⑥ 一人暮らし高齢者対策事業(23万円)

増田地域づくり協議会



加藤勝義会長

地域住民が心豊かで安心して暮らせる、やさしい地域づくりをめざし「小さな地域づくりと大きな幸福づくり」を進めます。住みよい地域づくりと、先人から引き継がれてきた文化や伝統を大切に継承し、産業振興に結びつけます。活力ある魅力的な地域づくりのため、環境づくり活動や観光資源の整備などに取り組んでいきます。

- ① 三代交流助成事業(270万円) 三代交流を促進する集落行事への助成
② 増田『蔵の日』開催支援事業(80万円)
③ 観光案内看板整備事業(300万円)
④ 生活基盤安全対策事業(100万円) 危険箇所への応急工事など



連休中にもかかわらず楽しんでもらおうと2月11～14日の4日間を「Happy かまくら four days」と銘打ちイベントを開催。横手公園では、ライトアップされた横手城とかまくらの競演が観光客を魅了しました(左)

2月14日のバレンタインデーに合わせ、よこてイーストに作られた『ラブ♡かま』。多くのカップルや家族連れなどが愛と絆を深めました(下)

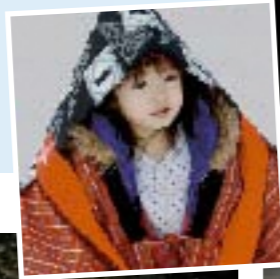


雄物川町の「かまくら in 木戸五郎兵衛村2011」。黒石家では、炉端でつきたての餅が振る舞われました(2月15～16日・上)



木戸五郎兵衛村のミニかまくらづくり。雪だるまや千支のウサギなどをかたどった楽しいミニかまくらが並びました(2月13日/上・左)

かまくら



情緒あふれる二葉町のかまくら。独特の趣が観光客を楽しませます(左)



子どもたちの笑顔が、たくさんの観光客をあたたく迎えました(左/横手地域局前道路公園、右/羽黒町武家屋敷通り)



春を待ち、地域に息づく伝統行事

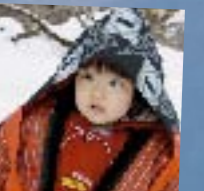
かまくら × ぼんでん

よこてをいろどる雪まつり



横手南小学校校庭のミニかまくら

横手の雪は、かまくら・ぼんでん終わるまで。豪雪に見舞われた今年。春を待ちわびる私たちにとって特別な思いで迎えた雪まつりでした。今年も市内外から多くの観光客が訪れ、横手ならではの「おもてなし」の心が、会場をあたたく包んでいました。



各地のぼんでん 冬のイベント



■長太郎稲荷神社梵天祭 (大雄・2月6日)



■金澤八幡宮ぼんでん (横手金沢・2月18日/上)

梵天奉納の直前、金澤八幡宮の鳥居前で景気づけに激しくもみ合う若衆。子どもから高齢者までが一つとなって、五穀豊穡や家内安全を祈願する伝統行事に地域が沸きました。



■ **lantern (増田・2月12、13日)**
10キロに渡り3千個のろうそくを点灯。幻想的な灯りが狙半内地区に訪れた見物客を迎えました。

第十三回「雪をうたう」市民俳句大会

中原道夫先生選

特選

〔幼児・小学生部門〕
「雪の音聞いてねているふきのとう」 木村杜吾(境町小2年)
「雪下し家なんだか軽くなる」 東海林悠斗(吉田小5年)
「銀世界くるり転がし雪だるま」 樋渡颯育(十文字第二小4年)
〔中学・高校生部門〕
「陸上部あと四ヶ月は雪上部」 最上烈(横手南中2年)
「雪達磨流雪溝が墓場なり」 鈴木尊博(横手南中3年)
「寒すぎて手足も出ない雪達磨」 佐藤瑛彦(平鹿中3年)

秀逸

〔一般部門〕
「稲株の初雪帽子並びけり」 佐々木紀子(雄物川)
「何もかも忘るるための雪景色」 西屋浩美(横手)
「雪卸し蕩けるやうに寝入るなり」 池田崇(横手)

〔中・高部門〕
「幼・小部門」 岩佐佳依(横手南小6年)、猪岡優健(旭小4年)、柴田森道(雄物川北小5年)、佐藤友哉(増田小4年)、皆川愛里沙(植田小1年)
〔中・高部門〕 佐藤匠(増田高1年)、佐々木美座(横手清陵学院中3年)、高橋凌太(横手清陵学院高1年)、佐藤慎悟(平鹿中3年)、高橋里佳(十文字中1年)
〔一般部門〕 佐々木秀和(山内)、佐藤四露(横手)、今田洋子(十文字)、竹谷はるみ(横手)、伊藤堅治(横手)

黒田杏子先生選

特選

〔幼児・小学生部門〕
「雷だもうすこしです初雪は」 藤谷翔也(十文字第一小4年)
「初雪はうれしなったら楽しいな」 大森瑛人(横手南小4年)
「初雪で楽しくなったら登校が」 小松由伸(朝倉小5年)

過去最高の5,016句が寄せられた「雪をうたう」市民俳句大会の選考結果をお知らせします。(敬称略)

秀逸

〔中・高部門〕
「かまくらの中にこもって皆笑う」 新田誠也(横手南中2年)
「朝五時の全員参加雪下し」 菅原華奈(平鹿中2年)
「初雪を家族みんなでながめてる」 皆川富美也(増田高1年)

〔一般部門〕
「雪おろし孫も手伝う邪魔をして」 鎌田涼子(横手)
「介護士は睫毛に雪の早出かな」 小西ヤエ(雄物川)
「痛くねが落ちる雪子よ切ねなや」 佐藤孝司(平鹿)

ぼんでんコンクール

▼横手地域局前おまつり広場(2月16日)

特選

餅まきも大盛況!

北上市長賞 永建会

石町 信和会

一等

遠野市長賞 栄友和会

朝倉礎

野球クラブ 横手シャークス

二等

タブロス(株) 横手支店

羽根山

安田原昭和会

横手市職員労働組合

三枚橋 梵天奉納会



ぼんでん

旭岡山神社梵天奉納祭

▶横手地域局前～旭岡山神社(2月17日/左・下)
今年は梵天33本、小若12本、えびす俵7基を奉納しました



2月6日に秋田ふるさと村で開かれた「第18回よこてぼんでんコンクール」。県内の梵天(14団体)が集う「第1回梵天の集いin横手」も同時開催されました(左)

横手明峰中学校校歌の歌詞を募集します

平成24年4月に、雄物川・大森・大雄の3つの中学校が統合し、横手明峰中学校が誕生します。新しい仲間と夢や希望をもって学校生活を送り、成長していく子どもたちが誇りに思えるような校歌の歌詞を募集します。ご応募、お待ちしております。

●横手明峰中学校は…
西に出羽丘陵、秀峰・鳥海山を望み、麓を流れる清流雄物川、東には横手盆地の穀倉地帯が広がり、その背景に奥羽山脈が連なるとい、眺望に優れた自然豊かな場所に建設されます。

◆応募資格 (次のいずれかに該当する方)
・横手市在住の方
・横手市内に通勤または通学している方
・横手市出身の方

◆募集期限
4月15日(金)
◆提出先・問合せ
〒013-0205 秋田県横手市雄物川町今宿字鳴田1
横手市教育委員会 教育総務部 学校統合推進課
☎0182-35-2145、☎0182-22-2116
✉gakkotogo@city.yokote.lg.jp

◆応募方法
任意の用紙に歌詞を記載し、持参・郵送・ファクス・電子メールで応募してください。

【留意点】
・応募者の氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、電話番号、職業・学校名を記入したものを添付する
・1人1作品とし、歌詞は3番以内とする
・自作・未発表のもので、他者の知的所有権等を侵害しないもの
・作品中の漢字にはふりがなを付ける

◆注意事項
・採用された作品に関する一切の権限は、市教育委員会に帰属します。また、採用作品が他者の知的所有権等を侵害する疑いがある場合には、採用後でも採用を取り消すことがあります。
・歌詞は横手明峰中学校校歌制定検討委員会または、作曲者において補作を施す場合があります。
・応募作品の返却はしません。
・採用作品および優秀作品の応募者にはお礼を差し上げます。

住宅 市営住宅の入居者を募集します ~申込期限は3月11日まで~

①公営住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
横手	南朝日が丘住宅	S60	2DK	14,700~	1
	下川原団地	S62	3DK	13,600~	1
増田	田町団地	H15	2LDK	24,100~	1
	西野団地住宅1号棟	H7	3LDK	26,000~	1
十文字	上掃住宅	S46~	2DK~	7,300~	5
	十五野住宅	S50	2DK	9,800~	1

②特定公共賃貸住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
大森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000	1

◆入居条件
公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象になりますので、事前に市建築住宅課までご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。
※暴力団員(同居を含む)は応募できません。

◆申込方法
市建築住宅課窓口または各地域局産業建設課で入居希望者本人と面談を行います。申込書に所定事項を記載し、必要となる書類を添付して申し込みください。
※郵送不可
※申込者多数の場合は抽選

◆申込期間
3月3日(木)~11日(金)

◆抽選会
3月25日(金)の予定
(入居条件を満たす方に連絡します)

◆入居予定
4月中旬~下旬

◆申込み
市建設部建築住宅課(横手庁舎内)
☎35-2224、または各地域局産業建設課
※8:30~17:15、土・日・祝日は除く



中学校の部
渡部 京香さん
(金沢中)



中学校の部
高橋 京佑さん
(十文字中)



小学校高学年の部
千葉 歩実さん
(増田小)



小学校中学年の部
柴田 ひなたさん
(醍醐小)

青少年読書感想文全国コンクール
第56回青少年読書感想文全国コンクールの県入賞作品が、昨年の12月に発表されました。市内から醍醐小学校の柴田ひなたさん、増田小学校の千葉歩実さん、十文字中学校の高橋京佑さん、金沢中学校の渡部京香さん、横手高校の新田義人さんが最優秀賞に輝き、全国コンクールに推薦されました。
2月4日には全国コンクールの表彰式が行われ、高橋さんと渡部さんが、全国学校図書協議会長賞を受賞しました。

全県中学 スキー大会



スキー男子回転
渡部 啓太さん
(大雄中)

1月16日、鹿角市の花輪スキー場で開催された、第54回全県中学校スキー大会男子回転の部で大雄中学校の渡部啓太さんが、初優勝を飾りました。



横手っ子が文武で活躍!

国の財政支援・規制緩和等を要望

民主党豪雪災害対策本部が雪害状況を視察

2月7日、民主党豪雪災害対策本部(鉢呂吉雄本部長)が、雪害の状況を把握するため横手市を視察しました。市からは、一地方自治体での対応では、生活道路の確保をはじめ、安全・安心な市民生活の確保に対処しきれない実情と人的被害や建物被害、農業被害の状況を説明。その上で、五十嵐市長が雪害に対応する要望書を、鉢呂本部長に手渡しました。

平鹿の醍醐地区での現地確認には、佐竹県知事も同行し、雪害で幹や枝が折れたリンゴ園を視察。生産者を代表して、JA秋田ふるさととりんご部会の斉藤新作部会長が、果樹被害の状況を説明し「県内一の果樹産地を守るため、被害にあつた農家を継続的に支援してほしい」と要望しました。

雪害による要望事項
・特別交付税交付金の増額
・農水省、国交省所管の一括交付金の増額
・果樹等の農業被害に対する支援措置の創設
・融雪災害等の採択基準の緩和

四者が手を組み新たなまちづくりへ

四者連携 横手市・横手清陵学院高校 横手商工会議所・横手市観光協会

2月10日、市、横手清陵学院高校、横手商工会議所、社団法人横手市観光協会の四者連携に関する協定締結調印式が、横手清陵学院高校で行われました。

これは同校・総合技術科の生徒たちが開発した『電子ミニミニかまくら』が県内高校では初めて、実用新案を取得したことを契機に、アイデアや技術力を地域に活かすことをめざす協定です。



協定書に署名、押印した(左から)奥山商工会議所会頭、五十嵐市長、吉原校長、打川観光協会会長



リンゴ園で、雪害による果樹の被害状況を説明する斉藤部会長(左端)



鉢呂吉雄本部長(右)に要望書を手渡す五十嵐市長

行政情報便

農業 平成23年分 農業用軽油引取税免税証 交付を行います

平成23年分の農業用軽油引取税免税証の交付を下記日程で行います。申請した方は、日程を確認のうえ直接会場までお越しください。

◆交付受付日程／対象地域・時間・場所
【3月16日(水)】

横手・山内	10:00～12:00	県平鹿地域振興局
大雄	13:30～15:00	大雄農業団地センター

【3月17日(木)】

大森	9:30～11:00	大森庁舎
雄物川	13:30～15:00	雄物川庁舎

【3月18日(金)】

十文字・増田	9:30～11:00	十文字庁舎
平鹿	13:30～15:00	平鹿生涯学習センター

◆問合せ 県平鹿地域振興局県税課課税課 ☎32-0590

市長面会日のお知らせ

- ◆日 時／3月23日(水)午前9時～10時30分
- ◆申込期限／3月17日(木)※1人につき15分程度
- ◆申込み・問合せ／市総務企画部市長公室秘書担当 ☎35-2111(内線1033,1034)

税金 廃車・名義変更等の届出は3月中に！ 軽自動車税は4月1日が基準日です

市では、軽自動車税の納税通知書を毎年5月上旬に送付していますが、例年、この通知書を受け取った方から「知人へ譲ったのに、また自分に納付書が届いた」、「自分で処分をしたが、今年も納付書が届いた」といった問い合わせがあります。

軽自動車税は、**4月1日現在で軽自動車等を所有している人**に課税されます。市民税課や軽自動車協会に名義変更や廃車届を提出しないと、前の所有者に納税通知書が送付されますので、名義変更届や廃車届は必ず3月末日までに済ませてください。

また、農作業用トラクター、コンバイン、乗用田植機等の小型特殊自動車も軽自動車の登録をしてナンバーを取得する必要がありますので、忘れずに申告をしてください。

◆問合せ

・125cc以下の原動機付自転車 ・ミニカー（三輪以上50cc以下） ・小型特殊自動車 ・農耕作業用トラクターなど	市財務部市民税課諸税担当 ☎32-2510、または各地域局地域振興課税務担当
・125ccを超える二輪車 ・軽自動車（四輪・三輪） ・雪上車	横手地区自家用自動車協会 ☎32-1371(県南総合交通センター内)

墓園 市営墓園の使用者を随時受け付けています

＝使用は先着順で満了の場合は受付終了となります＝
【共通事項】

- 申込条件
市内に現住所か本籍を有すること。
※本籍が市内にあり現住所が市外の場合は、市内に現住所を有し独立の生計を営む代理人をおく必要があります。
- 申込方法
墓園所在地の各地域局市民福祉課窓口にて備え付けの申請書に必要事項を記入し、提出してください。

【傾城塚墓園】 横手市平鹿町浅舞字横手街道北135-1
◆募集区画

- 規制墓地(間口2m×奥行2m)…6区画
墓石形状・寸法が規定されています。
【永代使用料260,000円、管理手数料1,500円(年間)】

◆問合せ 平鹿地域局市民福祉課(ゆとり館内) ☎24-0007

【大森墓園】 横手市大森町上溝字白山下16-11

- ◆募集区画
○規制墓地(間口2m×奥行2m)…59区画
墓石形状・寸法が規定されています。
○自由墓地(間口2m×奥行2m)…45区画
墓石寸法等に制限はありますが比較的自由に使用可。
【永代使用料160,000円、管理手数料2,000円(年間)】

◆問合せ 大森地域局市民福祉課 ☎26-4030

【十文字墓園】 横手市十文字町梨木字堤ノ上56番地

- ◆募集区画
○規制墓地(間口2m×奥行2m)…25区画
お骨を入れるカロート付きで、規定の墓石と花立を建てていただきます。
【永代使用料170,000円、管理手数料2,000円(年間)】

◆問合せ 十文字地域局市民福祉課 ☎42-5113

住宅 平成22年度 住宅リフォーム補助事業

申請の受け付けは、2月末で終了しました。ご利用いただき、ありがとうございます。

- 2月15日現在の補助事業状況を報告します。
- ◆申請件数 932件
- ◆補助決定額 128,242千円 ※1件あたり平均補助額137千円
- ◆補助金残額 21,758千円
- ◆問合せ 市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224

【お詫びと訂正】
市報よこて2月15日号の記載に誤りがありました。下記のとおり訂正してお詫びします。
●4ページ上段、市非常勤職員募集の記事中、問い合わせ先の「総務課人事給与担当」は「人事課人事研修担当」の誤りでした。※電話番号はそのままです。

オープンスペースでパフォーマンス発表してみませんか？ 『Y²(わいわい)ぷらざ』であ・そ・ぼ！

「パフォーマー」を募集します！

4月1日から横手駅東口・よこてイースト内にオープンする『Y²ぷらざ』には、誰でも気軽に立ち寄り、待ち合わせや休憩に利用できる、オープンスペースがあります。

- 4月はオープン月間！
4月は「オープン月間」と称して、イベントや催事が行われない日に限り、オープンスペース常設の簡易ステージやグランドピアノを、無料で利用することができます！個人やグループでの演奏・踊りなどの練習・発表の場所としてご利用ください！

●まずは、パフォーマーの登録を！
オープンスペースを利用するには『パフォーマー』の登録が必要です。登録後に、各個人・団体の都合や施設使用状況に合わせ、利用日程を調整します。※平日・土日・祝日問わず(4月中は随時受け付け)

◆詳細はお問い合わせください
〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号 横手市役所総務企画部駅前公共施設準備室(本庁南庁舎) ☎35-2194、☎33-6061、✉ekimaejumbi@city.yokote.lg.jp

健康相談 3月1日は『秋田県のいのちの日』です

毎年3月1日を『秋田県のいのちの日』と定めて、自殺予防キャンペーンを実施します。

市ではこのキャンペーンに併せ、心や身体の健康に関する話相談窓口を各地域局保健福祉担当窓口を設置します。保健師が対応しますので、一人で悩まず、ご相談ください。

◆3月1日『電話相談窓口』

地域	窓口	時間	電話
横手	保健センター	9:00～12:00	☎33-9600
増田	市民福祉課	9:00～16:00	☎45-5514
平鹿	ゆとり館	9:00～16:00	☎24-0007
雄物川	保健センター	9:00～16:00	☎22-2157
大森	高齢者等保健福祉センター	9:00～16:00	☎26-4030
十文字	市民福祉課	9:00～16:00	☎42-5113
山内	市民福祉課	9:00～16:00	☎53-2933
大雄	市民福祉課	8:15～17:15	☎52-3905

※相談は3月1日以降も随時対応します。
相談受付時間／8:15～17:15

◆問合せ 市福祉環境部保健衛生課(大雄庁舎内) ☎35-2185

【お詫びと訂正】
市報よこて2月15日号と同時配布(横手地域以外)した、クリアファイルの記載に誤りがありました。下記のとおり訂正してお詫びします。
●『支えあうところのいのち』横手市役所・相談窓口対応時間の表記「午後8時30分～」は「午前8時30分～」の誤りでした。

桃

いどむ 市長コラム 12

横手市長 五十嵐 忠悦

今年の大雪被害を教訓に 新たな危機管理の仕組みを

この冬の大雪は、『雪』が私たちの暮らしを脅かす存在になり得ることを、改めて知らしめました。

市としても、除排雪の徹底などで市民生活への影響を最小限に止めるべく努めてきましたが、今年の雪はそれ以上に私たちの生活を圧迫しました。高齢者を中心にした痛ましい事故の報告に触れるたびに、高齢化だけでなく、建設業者とそこに働く方々の減少や空き家の増加など、さまざまな面で地域社会が疲弊していることを痛切に感じています。

こうした状況を憂いて、自衛隊の派遣要請を求める声が多数寄せられました。しかし、これだけの事故や被害が発生しているにも関わらず、現行の法制度では自衛隊を動かせるだけの要件を満たしていないとの理由で、実現には至っていません。もとより、自衛隊には除排雪用の機械の配備はなく、一般住宅などでの雪下ろし作業にあたる準備もできていないため、その力を発揮できない状況にないという問題があります。

さらに、これからの雪融けとともに、果樹を中心とした農業被害の拡大も心配されます。壊滅的な被害が見込まれる農家からは生産規模の縮小や離農などの声も聞かれる中、地域の農業と産地を守る手立てが必要で、被害を受けた果樹の改植や設備の復旧への支援だけでなく、改植によって減収となる数年間を埋め、農業を続けていける仕組みを作り上げていかなければなりません。

こうしたことを踏まえ、先日、国の省庁を訪れ、雪害への支援策の検討を要望してきました。単なるお見舞いの、一時的な支援ではなく、自衛隊については雪害対策を得意とし機動的かつ予防的に活動できる特殊部隊の設置、また農業被害については被災地を最優先にした市場開拓への支援などを求めました。災害に備える取り組みとして、こうした柔軟性のある予防的な対応ができるような新しい危機管理の仕組みを、継続的に国に求めていきたいと思っています。



市議員のみなさんと果樹被害の状況を視察(2月14日/増田地域亀田地区)

地域の食材を活用し、横手らしさをアピール

県高校生商品開発コンテストの上位2作品が商品化



商品開発に携わった横手清陵学院高校・家庭クラブのメンバー（後列左から）佐藤咲さん、佐藤夏美さん、赤澤佑菜さん、（前列左から）高橋暹さん、飯塚悠莉子さん、和賀未来夢さん

昨年11月の県高校生商品開発コンテストで入賞した市内2校の作品が、立て続けに商品化され販売されることになりました。

食品加工部門で最優秀賞に輝いた横手清陵学院高校の『ルージュd eマカロン』は、シシリアンルージュのゼリーとクリームチーズをアスパラガスパウダーを使った生地で作った、甘酸っぱいお菓子。小松屋本店で3月上旬に発売予定されます。

同優秀賞の増田高校の『たっぴさんちの八木にんにくソース』は、加工グループ・アップルファームで2月に商品化。八木にんにくやリンゴジュースを使い、パンや温野菜など何にでも合う万能ソースです。

地域の農産物を活かした高校生の創造力に、とても心強いものを感じます。



増田高校の農業科学科3年生・野菜専攻班のメンバー（後列左から）高橋拓也さん、小松将大さん、金澤広平さん、佐藤雄大さん（前列左から）松田彩乃さん、小南祐喜さん、関美翔さん

試合出場を夢見る少女たちが地域へ恩返し



助け合いの心を大切に、城南ソフト部が除雪ボランティア



（後列左から）竹原幸美さん、藤田朋子さん、佐藤伎恵さん、深沢唯さん（前列左から）斉藤叶子さん、新田愛香さん、吉川真夏さん、鈴木悠華さん

試合に必要な部員数に足りなくても、夢を信じて毎日の練習に励む横手城南高校ソフトボール部。「この冬の豪雪で困っている人たちのために自分たちができることをしたい」と、女子部員8人で、市内の高齢者宅の除雪ボランティアを申し出ました。

主将でキャッチャーの竹原幸美さん（2年）とピッチャーの藤田朋子さん（2年）は「部員8人のうち5人は横手市外の出身ですが、困ったときはお互い様。私たちもみんなで支え合えるような、明るく仲の良いチームにしていきたいです」と元気に語ってくれました。

◆4月に入学する新入生に一言

カッコいい先生とかわいい先輩が待っています。ぜひ、入学してください！



2月7日、硬い雪を崩しながら丁寧に作業を行う部員のみなさん

人と人に支えられた20年

第20回あきた十文字映画祭(十文字)

2月10日から13日にかけて、あきた十文字映画祭が十文字文化センターを会場に開催され、4日間で県内外から延べ1,500人の観客が訪れました。

20回の節目となる今回は「もう一度観たい名画」と銘打ち市民人気投票を行い、洋画部門で最多投票を獲得した『ローマの休日』や国内外の13作品を上映しました。

13日には、第1回の映画祭で上映した『遠雷』を再上映した後、出演した俳優の永島敏行さん、監督の根岸吉太郎さん、脚本家の荒井晴彦さん、撮影の記録を担当するスクリプターの白鳥あかねさんが、トークアウトを行いました。根岸さんは「たくさん映画を観て、その中のよい映画を映画祭で上映してください」と話し、永島さんは「20年間続けてこられたのは、スタッフの『人をもてなす温かい心、があったからこそ』と、当時を振り返りながら、撮影のエピソードや映画祭への思いを熱く語ってくれました。

永島さんら4人は、実行委員の1人が大学時代の同級生だった永島さんに協力をお願いしたことをきっかけにして、第1回の映画祭から運営を支えています。



多くの映画ファンが訪れ、にぎわった映画祭



遠雷の上映後、撮影時のエピソードや映画祭の思い出を語る皆さん
左から：根岸吉太郎さん、荒井晴彦さん、白鳥あかねさん、永島敏行さん

地域の若者が、いきいきと活動

第21回横手市増田地域農業活性化講演会(増田)

2月10日、『若者が農業を盛り上げる』をテーマに、増田地域農業活性化講演会が増田ふれあいプラザで行われ、約300人が参加しました。

はじめに増田高校の農業科学科の生徒が、八木にんにくを使ったソース開発のプロジェクトやりんご栽培への思いを発表。続いて、神奈川県の大沼小学校との食育活動などが認められ、平成22年度地域づくり総務大臣表彰を受けたJA秋田ふるさと青年部が、活動実績を発表しました。また、大湯村でのコメ作りや農作業着開発などに取り組んでいる『ノギャルプロジェクト』代表の藤田志穂さんが「若者が食や農業について考えるきっかけ作りを、これからも続けていきたい」と講演。地域を支える若い世代の熱意が伝わる講演会となりました。



ソース開発のプロジェクト発表を行う増田高校の農業科学科の生徒



ノギャルプロジェクト代表の藤田志穂さん（写真左）がデザインした、ジーンズ生地の農作業着
活動実績を発表するJA秋田ふるさと青年部本部・部長の竜谷亨さん

雪の中で豊作を祈願 (大雄)

(大雄)



2月11日、大雄阿気地区の兜台神社で、豊作を祈願する雪中田植が行われました。今年還暦を迎える手賀嘉彦さんが、笠と蓑をまとった姿で、境内に設けられた雪の田んぼに、苗に見立てたわらと豆殻の束を丁寧に植えていきました。その後、見物に集まった人たちは、どんと焼きで無病息災を祈願していました。

マスタ。オンリーワンのわが街!(増田)

(増田)



2月6日、増田地域センター運営協議会主催の地域づくり講演会が、増田地区多目的センターで開催されました。講師のあゆかわのぼる氏は「増田には蔵やリンゴなど魅力的な物がある。これからも輝き続けるには、その魅力を多くの若い人に感じてもらう、一緒に取り組むことが大切だ」と講演しました。

一步を踏みしめ雪原を行く (横手)

(横手)



2月6日、雪と親しむことを目的に毎年開催されている『かんじきウオーキング2011』が開かれました。コースは秋田ふるさと村を起点とし、昨年よりも距離を倍に伸ばした2*を設定。約50人の参加者はかんじきをしっかりと足に結び、心地よい汗を流しながら雪原の散策を楽しみました。

悪い『オニ』をやっつけろ (増田)

(増田)



2月3日、ますだ保育園で『安全安心豆まき大会』が増田地区交通安全協会と増田地区防犯協会の主催で開催されました。節分にまつわる話や、横手警察署『なまげNEWS隊』による交通安全指導のあと、園児たちは『いじめ鬼』『なまけ鬼』『交通ルールを守らない鬼』を退治するため、落花生をまきました。

越冬キャベツの
 スイートチリソース炒め



食事バランスガイド

主食/黄色	1	2	3	4	5	6	7
副菜/緑色	1	2	3	4	5	6	7
主菜/赤色	1	2	3	4	5	6	7
牛乳・乳製品 /むらさき色	1	2	3	4	5	6	7
果物 /青色	1	2	3	4	5	6	7

1人分の栄養素
 エネルギー 190.0kcal
 タンパク質 14.9g
 脂質 8.3g
 塩 分 0.6g

材料 (4人分)

- 豚モモ肉…200g ○キャベツ…600g ○パプリカ…1個
- シメジ…100g ○長ネギ…1/2本 ○板コンニャク…1枚
- ショウガ…1かけ ○小麦粉…適宜 ○スイートチリソース…大さじ4 ○サラダ油…大さじ1

作り方

- ①豚モモ肉、キャベツ、パプリカは一口大に切り、シメジはほぐしておく。
- ②板コンニャクは大きめの短冊切りにし、空炒りしておく。
- ③豚モモ肉に小麦粉を薄くまぶし、フライパンにサラダ油(大さじ1/2)を熱して炒め、いったん取り出す。
- ④残りのサラダ油を加え、みじん切りにした長ネギとショウガを炒め、豚モモ肉以外の材料を入れ炒める。
- ⑤④に豚モモ肉を戻し入れ、スイートチリソースで味付けして仕上げる。

◎今月の紹介者



横手市食生活改善推進協議会
 増田支部
遠藤恵津子さん (増田・西成瀬地区)

強火でさっと仕上げるとビタミンの吸収が良くなります。生春巻きにつけて食べるスイートチリソースは、調味料としても万能で味付けが簡単です。鶏肉や残り野菜でアレンジしてみてください。

3月の旬食材

雪中貯蔵することで、新鮮で甘味とうま味の増したキャベツが出荷できます。雪の中で凍らないように、野菜は自身の持つアミノ酸を糖分に分解するため糖度が増します。豪雪の今年は、キャベツを掘り出す作業が一苦労ですが、おいしさは例年以上です。ぜひ味わってみてください。(青物横丁直売所・増田八木地区・佐藤誠さん)



えがおの交差点



朗読ボランティアグループ
まんさくの会



まんさくの会は、横手市社会福祉協議会が主催した朗読講習会がきっかけとなり、平成4年に結成された朗読ボランティアグループです。

市報や議会だより、社会福祉協議会だよりを音訳し、録音したテープ「声の市報」を、希望する視覚障がい者の方へ届けています。26人の会員を3班に分け、市報発行日の前日に打ち合わせを行い、翌日の午前9時から午後2時頃まですこやか横手で録音作業を行っています。

「録音が終わった時は達成感があります。仲の良いメンバーと一緒に、利用者の方に喜んでもらえるよう、分かりやすく丁寧に声の続く限りがんばります」と笑顔で話す会員の皆さん。

会長の土屋さんは「現在『声の市報』を利用している方は約20人です。もっともっとたくさんの方に知ってもらい、活用してもらいたいですね」と話していました。

◆問合せ 横手福祉センター ☎33-8668



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐藤さんは、前回の古内さんからのご紹介です。

綾さんは、イオン大曲ショッピングセンター2階にある『バックステージ』に勤務。主にかばんを取り扱う同店で、昨年9月から店長を務めています。

店長になってから、仕事に対する意欲がさらに高まったという綾さん。「フレッシュャーもあります、その分得られる達成感も大きい。新しいことに挑戦する気持ちも大切に、いつも前を向いて成長していきたい」としっかりと口調で語ってくれました。

綾さんは、高校時代に始めたアーチェリーでインターハイ優勝や国体への出場経験もあるアスリート。持ち前の集中力で、短期間でも結果を出す能力と姿勢には光るものがあります。

視線の先を『的』から『お客様』に替え、3人のスタッフと共に愛される店舗づくりを目指す綾さん。社会人としての経験を積みながら、輝きを増す彼女の挑戦はこれからも続きます。



佐藤 綾さん
 さとう あや (23歳・平鹿)



思いば
 遠くへ
 来たもんだ

金子 勝蔵さん
 かねこ かつぞう (67歳・横手)

「横手に来て20年。これほど雪寄せに苦労した年はないよ」と、緩み始めた寒気に胸をなでおろす勝蔵さんは、神奈川県横浜市の出身です。平成3年に妻の良子さん(増田町出身)と横手に移り住み、夫婦で『ヘアーステージ・ヨコハマ』を営んでいます。

理容業のかたわら、勝蔵さんが出会った趣味は『山』。時間を見つけては夫婦で山菜採りやキノコ狩りに出かけ、その豊富な知識と経験は、地元生まれのご近所や店の常連さんも舌を巻くほどです。店内にも、珍しいマンネンタケやさまざまな山の宝物がズラリ。次男の隼也さんが父の日にプレゼントしてくれたというキノコの写真図鑑を片手に、キノコを見つけたときの感動や山の素晴らしさを嬉しそうに語ってくれました。

「横浜から来た私が、今ではすっかり横手の山男。春が来れば冬の苦労なんて忘れてしまふよ」と目を輝かせる勝蔵さん。「今年は雪消えが遅れるかもしれないね」と言いつつも、勝蔵さんの耳にはかすかな春の足音が聞こえ始めているようでした。

笑顔がいっぱい



情報

information

催し 『よこてアーカイブズ上映会』を開催します

県公文書館が所蔵する、昭和30年代の横手・平鹿を紹介した県政映画を上映します。県政映画は、映画館で本編映画の前や幕間に上映されていた、貴重な映像です。

◆日時／3月6日(日)午後1時30分～3時
◆場所／こうじ庵(鍛冶町)
◆参加費／無料
◆問合せ／横手地域局市史編さん室 ☎35・5722

催し 第13回『雪をうたつ』市民俳句大会特別展

第13回市民俳句大会表彰式にあわせて、特選句のほか著名俳人の色紙などの特別展を開催します。

◆日時／3月5日(土)午前11時～午後5時
◆場所／横手中央公民館

募 プール運動体験教室
身体機能の維持・向上を目的として、成人の方を対象に水中歩行などのプール運動を体験する教室です。

◆日時／3月19日(土)・26日(土)、午前11時～正午
◆場所／雄物川温泉えがおの丘 ☎22・2221

◆問合せ／横手中央公民館 ☎32・3137

相 横手市雇用創出協議会
キャリア相談

就職や進路、起業、創業などの個別相談を受け付けています。希望の方は、事前に電話で予約してください。
◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内) ☎45・3990

講 美の国カレッジ特別公開講座を開催します

秋田の魅力を掘り起こし、より良い秋田づくりを目指す『あきた学』の特別講座です。
◆日時／3月6日(日)①午前10時～11時30分、②午後1時～2時30分

募 自衛官を募集します

◆募集種目／幹部候補生
◆受付期限／5月6日(金)
◆受験資格／20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大学卒業または大学卒業見込みの方)
◆身分／特別職国家公務員
◆試験日／5月14日(土)・15日(日)
◆申込み／自衛隊横手地域事務所 ☎32・3920

講 県農業研修センター
座談会 農産物直売所支援講座

青森県弘前市の農産物直売所を研修視察します。
◆日時／3月10日(木)午前8時30分～午後5時30分
◆研修先／道の駅ひろさき、津軽藩ねぶた村
◆集合場所／県農業研修センター(大潟村)
◆定員／25人
◆参加費／2,000円(昼食代込み)

◆申込み／県農業研修センター ☎0185・45・3113
◆申込期限／3月4日(金)

募 平成23年度NHK学園
生徒募集集中!

NHK学園では、通信制の高等学校『4月生普通科(3年制)』と、専攻科社会福祉コース『コミュニティ・ボランティア専攻』の生徒を募集しています。
<http://www.kunaicho.go.jp/>

◆テーマ・講師／①(グリーン) ツリズムと秋田県の可能性・NPO法人田沢湖ふるさとふれあい協議会会長田口久義氏
②『あきたの魚』ハタハタとクニマス』・秋田県立大学生物資源科学部客員教授杉山秀樹氏
◆場所／あさくら館
◆参加費／無料
◆申込み／県生涯学習センター ☎018・865・1171

お知 平成23年度
5月 国家公務員採用試験

国家公務員採用試験を次のとおり実施します。申込用紙請求などの詳しい内容は人事院へお問い合わせください。
【一種試験】大学卒業程度
◆受付期間／4月1日(金)～8日(金)
◆試験日／5月1日(日)
【二種試験】大学卒業程度
◆受付期間／4月11日(月)～20日(水)
◆試験日／6月19日(日)
【三種試験】高校卒業程度
◆受付期間／6月21日(火)～28日(火)
◆試験日／9月4日(日)
◆問合せ／人事院東北事務局第二課試験係 ☎022・221・2022
ホームページ <http://www.jint.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

お知 平成23年度
5月 労働基準監督官採用試験

◆受験資格／◎昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方、◎平成2年4月2日以降生まれで、①大学を卒業した方および平成24年3月までに大学を卒業する見込みの方、または②人事院が①と同等の資格があると認める方
◆受付期間／4月1日(金)～14日(木)
◆試験日／6月12日(日)午前8時45分～午後6時
◆試験場所／秋田大学教育文化学部3号館
◆問合せ／秋田労働局総務部総務課人事係 ☎018・862・6681

お知 平成23年度
5月 国税専門官採用試験

◆受験資格／◎昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方、◎平成2年4月2日以降生まれで、①大学を卒業した方および平成24年3月までに大学を卒業する見込みの方、または②人事院が①と同等の資格があると認める方
◆受付期間／4月1日(金)～14日(木)
◆試験日／6月12日(日)午前8時45分～午後6時
◆試験場所／秋田大学教育文化学部3号館
◆問合せ／秋田労働局総務部総務課人事係 ☎018・862・6681

横手市地域支えあいネットワーク市民集会。
住み慣れた地域で、安心して暮らすためのネットワークづくりを考えます。
◆日時／3月21日(月)午後2時～4時
◆場所／かまくら館
◆内容／*【地域支えあい活動の実践・事例発表】
*座談会【幸せな地域社会の実現をめざして】
さわやか福祉財団理事長・堀田力氏
横手市医師会長・西成忍氏
横手市長・五十嵐忠悦
◆参加費／無料 ◆申込期限／3月14日(月)
◆申込み／市福祉環境部西部地域包括支援センター ☎35-2135

学校給食費の納付はお済みですか
◆今年度の給食費の口座振替は1月25日で終了となりました。口座振替ができなかった方、納付書を紛失された方には、納付書を発行しますのでご連絡ください。
◆平成23年度給食費の納付方法・口座変更を希望する方もご連絡ください。
◆問合せ／市教育委員会学校教育課 ☎22-2152

平成23年度『市県民税の申告相談』は、3月15日まで、です
◆市県民税の申告相談が2月1日から始まっています。『申告相談日程表』(1月15日号の市報に折込)を確認のうえ、忘れずに3月15日(火)までに申告してください。
◆未申告の方は、市税の軽減や減免を受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。
◆横手税務署からの指導で、3月15日を過ぎると確定申告書の作成が、市役所ではできなくなります。確定申告をされる方は、期限までに申告してください。
◆申告相談日の日程が不明な方は、下記の各税務担当課へお問い合わせください。
*横手地域:財務部 市民税課(☎32-2510)
*増田地域:増田地域局 地域振興課(☎45-5510)
*平鹿地域:平鹿地域局 地域振興課(☎24-1283)
*雄物川地域:雄物川地域局 地域振興課(☎22-2111)
*大森地域:大森地域局 地域振興課(☎26-2111)
*十文字地域:十文字地域局 地域振興課(☎42-5114)
*山内地域:山内地域局 地域振興課(☎53-2111)
*大雄地域:大雄地域局 地域振興課(☎52-2111)





南部シルバーエリア 各種イベント案内
 【『あくあくん 鑑賞魚ポトルアクアリウム展』】 入場無料
 ●期間／3月2日(水)～27日(日)、午前9時～午後5時
 【料理教室】お花見料理
 ●日時／3月12日(土)午前9時50分～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●申込期間／3月1日(火)～7日(月) ●持ち物／エプロン、筆記用具
 【陶芸教室】さくら色のお皿作り
 ●日時／3月20日(日)午後1時30分～ ●参加費／700円(材料費・休憩料)※入浴可タオル等持参 ●対象／小学生以上の方 ●定員／15人 ●申込期限／3月16日(水) ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

【『十文字和紙(佐々木清男、泉川祐子)』作品展】
 ●期間／3月6日(日)～14日(月)、午前10時～午後4時
 ※火曜日休館 ●入場料／無料 ●場所・問合せ／コミュニティハウスね・ま〜れ(十文字駅前通り) ☎42-5320

【『フットケアリンパマッサージ』】
 疲れた体をリフレッシュしてみませんか。
 ●日時／3月8日(火)、①午前10時～②午後1時～ ●場所／旭ふれあい館 ●参加費／500円※要予約 ●申込み／中村さん ☎090-5595-0800

十文字車座の会『焼却主義』のリスクを考える
 ●日時／3月8日(火)午後7時～9時 ●場所／十文字文化センター ●参加費／100円 ●問合せ／小川さん ☎42-3853

パークゴルフで健康づくりを始めませんか！
 ●日時／毎月第2土曜日、午前9時～ ●場所／八塩パークゴルフ場、ジュネス栗駒パークゴルフ場 ●年会費／2,000円 ●問合せ／横手市パークゴルフ協会 小林さん ☎080-1819-1815

笑学校 イン 市立横手病院
 笑って健康！笑って幸せ！笑って仲良く！笑いには内臓のジョギングです。日本笑い学会の会員6人が、学校の授業形式で抱腹絶倒の演芸を披露します。どなたでも入場できますので、ぜひお越しください。
 ◆日 時／3月20日(日)午後1時～3時
 ◆場 所／市立横手病院 ◆入場料／無料※申込み不要
 ◆問合せ／日本笑い学会秋田県幹事 人屋亭喜楽 駄朗 ☎090-5232-8009 ✉xmwpn686@yahoo.co.jp

～『横手産ホップ』生産量4年連続日本一記念～
オイシイって、楽しい！地産地消パーティー
 横手市のホップ生産量が、4年連続日本一を達成したことを記念して、地産地消パーティーを開催します。横手産ホップを100%使用したキリンビールをはじめ、大森ワインや地元食材を使った特製料理を、ぜひこの機会にお楽しみください。
 ◆日時／3月22日(火)午後6時～ ◆場所／横手プラザホテル ◆定員／200人 ◆チケット／3,000円※かまくら館売店で2月25日(金)から販売
 ◆問合せ／(社)横手市観光協会 ☎33-7111

歌の好きな人集まれ ～思いっきり歌声喫茶～
 ●日時／3月10日(木)午後7時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
 ●参加費／1,000円(飲み物、ケーキ付)※要予約 ●予定曲／贈る言葉など20曲以上 ●申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

【手作り雑貨マーケット】
 布小物やあみぐるみ、エコクラフトなど心のこもった手作り品と手芸材料を販売します。
 ●日時／3月13日(日)午前10時～午後3時 ●場所／大仙市大曲交流センター ●問合せ／小松さん ☎090-7666-6001

がん患者の集い『さろんアップル』
 さろんアップルは、がん患者やその家族が集う交流の場です。一人で悩まず、仲間と一緒にがんについて学び語り合ってみませんか。(毎月第3火曜日開催)
 ●日時／3月15日(火)午前10時～正午 ●場所／平鹿総合病院会議室 ●参加費／無料※申込み不要 ●問合せ／伊藤さん ☎090-2026-9191

横手読書会 3月例会
 ●日時／3月17日(木)午後2時～ ●場所／女性センター
 ●演題／横手市『ごみ処理統合施設』整備事業の内容について ●講師／市福祉環境部・菊地晴男課長 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

劇団 Hozzy&Nancy 第7回公演『熱海殺人事件』
 ●日時／3月19日(土)午後6時30分開演 ●場所／かまくら館 ●チケット／500円 ●販売／かまくら館売店 ●問合せ／平田さん ☎090-5235-9719

自然を愛する皆さんの集い
 ●日時／3月20日(日)午後1時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
 ●内容／①講演『きらめく自然ほのぼの山内』②春風ライブ ●参加費／800円(飲み物、ケーキ付)※要予約 ●申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

とっぴんばらりのブー『第113回昔語りの会』
 かまくら、ほんでんと冬の行事も終わり、楽しい春の昔語りはいかがでしょうか。
 ●日時／3月26日(土)午後1時30分～ ●場所／こうじ庵(鍛冶町) ●問合せ／尾形さん ☎32-0630

日本将棋連盟横手支部『3月将棋例会』
 ●日時／3月27日(日)午前9時30分～ ●場所／女性センター ●参加費／会員1,000円、会員以外1,300円、学生500円(昼食付) ●問合せ／中田さん ☎32-2479

献血日程

月日・地域	実施場所	実施時間	種類
3月9日(水) 大森	横手市役所 大森庁舎	10:00～12:00	成分
	大森町高齢者等保健福祉センター	13:15～16:30	
3月11日(金) 平鹿	横手市役所 平鹿庁舎	10:00～11:00	全血
	平鹿自動車学校	12:30～13:30	
	株式会社川合製薬所	14:00～15:00	
	アスター工業(株)	15:30～16:30	
3月14日(月) 横手	株式会社アイ・クリエイト	10:00～11:00	全血
	横手自動車学校	12:30～13:15	
	東北電力(株)横手営業所	13:45～14:45	
	平鹿地域振興局庁舎	15:15～16:00	

休館日
 お出かけ前にご確認ください

横手図書館	3月1・2・9・16日	ゆとり館	3月1・8・15日
増田図書館	3月1・7・14日	えがおの丘	3月7・14日
平鹿図書館	3月1・8・15日	大森健康温泉	3月7・14日
雄物川図書館	3月1・2・9・16日	ゆとりおん大雄	3月3・17日
大森図書館	3月1・8・15日	南部シルバーエリア	3月7・14日
十文字図書館	3月1・2・9・16日	健康の駅トレーニングセンター	
山内図書館	3月5・6・12・13日	東部	3月2・9・16日
大雄図書館	3月3・7・10・14・17日	西・南部	3月5・6・12・13日
雄物川資料館	3月7・14日	子どもと老人のふれあいセンター	
ゆっぶる	3月16日		3月7・14日

診療所
 ご確認ください

【増田地域】	【雄物川地域】
増田町診療所(耳鼻咽喉科)	えがおの丘診療所
診療日 3月2・9・16日(水)	診療日 3月2・9・16日(水)
診療時間 14:00～15:30	診療時間 14:30～15:30
	大沢診療所
	診療日 3月14日(月)
	診療時間 13:30～14:30



巧

たくみ Vol. 64



ちぎり絵師

和紙が織り成す世界 一片一片の重なりが色彩を生む

『ちぎる』『剥ぐ』『貼る』この三工程で作り上げる、ちぎり絵。30年にわたり、その技術と文化を教え、伝え続けている巧がいる。

伝統品・手漉き和紙を使用するちぎり絵は、ちぎった際の毛羽が、和紙独特の風合いを出し、絵の具やインクでは表現しきれない透明感や優しさを生む。

幼少時代に父親の勧めで水彩画を始め、忠実に描くことに楽しみを見出した。ちぎり絵も、最初はモデルのデッサンから始まるが「ちぎり絵用のアレンジが必要」と巧は話す。それは、単純に書き写すのではなく、モデルの特徴をより強調し、その後の配色を考えながら描いていくということだ。

一つの作品に使う和紙は数種類におよび、どの素材をどこに使うかで、完成品の雰囲気が変わってくる。和紙の配置や配色のバランスは、長年の経験から培われたもの。巧が得意とする「人物、は、瞳と鼻の角度と距離で、表情や年齢を自在に表現する。この手法は、人から教えられたのではなく、自分でつかんだものだ。「作品のポイントを決めることや、和紙の貼り方は教わることができるが、それ以外は作り手の感性。数をこなして、自分らしい手法を見つけていくしかない」と語る。

現在、市内2カ所で講師としても活動している巧。約20年前に「生涯学習としてちぎり絵講座を開きたい」と自ら呼びかけ、地元で講師を呼んできた。先代の後を引き継ぎ10年。「月並みだが、ちぎり絵の楽しさを知ってもらいたい」と微笑む。そこには、巧が初めてちぎり絵に出会ったときに受けた『和紙で描く』ことへの感動を、多くの人に味わってもらいたいという想いが込められている。

油絵とも水彩画とも違う、繊細な色使い 「絵画」と言っても過言じゃない。



赤川 玲子さん(70歳・大森)

あかかわ れいこ
昭和16年、旧大森町生まれ。地元の中学校を卒業し服飾専門学校に進学。その後、自宅にて洋裁業を営む傍ら、趣味としてちぎり絵を始める。40歳のとき、ちぎり絵師・高橋草駒(そうく)氏の作品と出会い、高橋氏に師事して本格的にちぎり絵の世界へ。県内外に作品を展覧し、多くの人に好まれている。

応募方法
発行号「3月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記し、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
締め切りは 3月25日(消印有効)

あとがき

今年の冬は、これまでに経験したことのない大雪。降り止まぬ雪はさまざまなものに被害を与えた。農業についての知識は乏しいが、雪解けが遅いと農作業に影響が出るのではと心配に思った。しかし、取材先で知り合った方は「大雪の年は、雪解けとともに多くの水が田畑に染み渡り、土壌が良くなり豊作になる」と自信を持って話していた。初めて聞いた話にうれしさを感じた。弥生三月、春はすぐそこまでやって来ている。冬に辛抱した分、みなさんと一緒に良い春を迎えたいと思う。(伸)



【提供】アップルファーム(代表・藤原) 45-3510

今月の読者プレゼント

たっぴさんの八木にんにくソース
地元産の八木にんにく、タマネギ、シリアンルージュ、枝豆に隠し味のりんごジュースを使った「たっぴさん」の八木にんにくソース。増田高校の生徒たちが開発し、商品化された、何にでも合う万能ソースを5名様にプレゼントします。

花ずしの要はなんと云ってもナス。そして、本漬けまで大変な期間がかかることなどが『巧』の紹介で理解できました。我が家では、横手の友人から毎年なすの花ずしを送ってもらい、大事に保管して来客に出しています。評判が良く人気でした。しかし、友人の話では今までナスを作ってくれた方が高齢で仕事をやめられてしまい、ナスが手に入らず送ることができないとのことでした。たっぴさんの苦勞によって花ずしが作られていることを知り、年齢が障害で中断せざるを得ない現状に、一瞬胸が締めつけられ本当に残念に思いました。(N・Sさん・72歳・神奈川県)

昨年、一家で帰横して感じたことです。同行した家族から「市内観光をしたい」と言われました。私は旧市内の様子ならわかりますが、家族は横手の姿を知りません。はたと困ってしまいました。しかも私は車の免許がありませんので、車で案内することもかなわず、「市内遊覧の観光バス」が運行されていればと残念でなりません。横手市内遊覧観光バスの運行は私だけでなく、東北旅行をする観光客も望んでいるように思っています。横手市観光の起爆剤としてぜひ関係機関で構想を練り、実現してほしいです。(小原倉三さん・千葉県)

先日、横手の病院へ診察に行った帰りのこと。私の年齢ぐらゐの男女数人が「毎日寒いですわね」と会話しながら、病院のバス停でバスを待っていました。いつもは数人しか乗っていないバスですが、その日は満席でした。でも、私達が乗ると男子高校生がバツと立って席を譲ってくれました。連鎖反応のように生徒さん達全員が立って席を譲ってくれて、私達みんなが座ることができ、とてもありがたかったです。

今年は大雪で、国道などは除雪されていますが、小路は車一台やと通れる程度です。歩行者もそれなりに気を使います。譲ってもらった時は、頭を下げたり、礼を言ったりするようにしています。お互いの気くばりで大変な雪を乗り切りたいですね。除雪の方々、早朝からお疲れ様です。(ネコママさん・50歳・横手)

最近、中学生の息子に弁当を作る日が多く、大変だとと思う反面、いつもの主人と自分の分だけの時と違い、「何を入れよっかな」と楽しんでいる自分があります。お昼に「今頃食べてるかナ」とか「どう思ったかナ？」などと考へながら、自分も同じ弁当を食べています。(もうすぐ四十路さん・39歳・十文字)



交通弱者、買物弱者と言われる年代の一人暮らしですが、毎度『ふれあいバス』のおかげで助かっています。でも、バスの昇降口の段差が大きく、年とともに難儀に思っており、また、この度、それが改善され、たいへん楽になりました。豪雪、少子化、高齢化と何かと負担の多い市政と存じますが、私どもの小さなつぶやきを採り上げて改善して下さる横手市の姿勢に、ありがとうございます、感謝です。(平鹿のS婆ちゃんさん・80歳・平鹿)

先日、『家庭教育支援チーム』の活動の一つである『おやおやサロン』に参加させていただきました。特に悩みがあったところではなかった私を、支援チームの3人の方々は快く迎えてくれました。話をしているうちに自分の子育てについて振り返ることができ、考へなくてはならない点があることに気がつくことができました。

読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記までお送りください。おたよりには必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報掲載時にペンネームがインシヤルを希望する方は、氏名の後に記入してください) なお、おたよりをくださった方の中から、抽選で『読者プレゼント』の商品を差しあげます。

「たより」と明記してください) 〒013-8601 横手市条里二丁目1番64号 横手市役所市長公室 広報広聴担当 まで ☎33-6061 (「たより」と明記してください) ※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

おたよりお待ちしています

暮らしのカレンダー

3/1 ▶ 20

3/ 1 火	社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
2 水	横手地域局 3階 ▶ 10:00~12:00 / 13:00~15:00、 社協・横手福祉センター ☎33-8668 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
3 木	横手地域局 3階
4 金	十文字町幸福会館
5 土	バレーボール V・チャレンジリーグ女子横手大会 ▶ ~ 6日、横手体育館 ☎35-2173
6 日	市立横手病院(熊谷医師) ☎32-5001 平鹿総合病院(岡田医師) ☎32-5124
7 月	十文字町幸福会館 ▶ 10:00~12:00、社協・十文字福祉センター ☎42-5858
8 火	大森コミュニティセンター 健康相談・栄養教室 ▶ 10:00~11:00、大森健康温泉
9 水	雄物川コミュニティセンター
10 木	横手地域局 3階 増田地区多目的研修センター
11 金	横手地域局 1階総合案内 ▶ 13:00~15:00 社協・大雄福祉センター
12 土	
13 日	山崎医院(平鹿) ☎24-1009 平鹿総合病院(無江医師) ☎32-5124 雄物川保健センター ▶ 10:00~12:00
14 月	社協・大雄福祉センター ▶ 10:00~12:00、社協・大雄福祉センター ☎52-3311
15 火	社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
16 水	木戸五郎兵衛神社初午祭り  市役所南庁舎 ▶ 13:00~15:00、市総務課 ☎35-2161 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館) 横手地域局 3階
17 木	十文字町幸福会館
18 金	
19 土	
20 日	市立横手病院(小山医師) ☎32-5001 平鹿総合病院(石橋医師) ☎32-5124

【無料相談】 行政 ☎… 税務(10:00~12:00 / 13:00~15:00)
法律(要予約) ☎… 心配ごと(9:30~12:00)
【救急医療】 休日救急当番医(9:00~12:00)
日曜夜間小児救急外来(受付18:00~21:00)

【社会保険年金相談】 横手地域局 1階相談窓口 ☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜~木曜 10:00~12:00 / 13:00~15:00

木戸五郎兵衛神社初午祭り

3月16日(水)



沼館地区にある木戸五郎兵衛神社の例祭は、旧暦2月の初午の日に行われることから『初午祭り』と呼ばれています。

町内や職場単位で作った梵天や恵比寿俵を担いだ若衆たちが、ぼんでん唄を歌いながら町内を練り歩いて神社に集結。威勢よくもみ合いながら、次々と神社に恵比寿俵を奉納し、商売繁盛や五穀豊穡を祈願します。

◆日 程 / 7:00頃~ 町内練り歩き
11:00頃~ 神社奉納(餅まきなど)

◆場 所 / 木戸五郎兵衛神社

◆問合せ / 雄物川郷土資料館 ☎22-2793

平成22年度 横手市立小中学校卒業式

【小学校】

3月16日(水)

10:00~ 栄、境町、黒川、浅舞、吉田、醍醐、雄物川北、南(雄物川)、福地
13:30~ 横手南、旭、金沢、増田、大森、十文字第一、十文字第二、植田、睦合、山内、田根森
14:00~ 朝倉

3月17日(木)

10:00~ 阿気

【中学校】

3月11日(金)

13:30~ 鳳

3月12日(土)

10:00~ 横手南、平鹿、雄物川、大雄
13:30~ 横手西、金沢、増田、大森、十文字、山内

◆問合せ 市教育委員会教育指導課
☎35-2123 (または各小中学校)



無料映写会 ~ 南部シルバーエリア(大森町)
親子でどうぞ ◆上映時間 / 午後1時~ ◆問合せ / ☎26-3880

6日(日)「ドラゴンボールZ 龍拳爆発!! 悟空がやらねば誰がやる」【52分】
13日(日)「ライオンを探せ!」【82分】